

令和5年度 第10回定例庁議 議事報告

開催日時：令和6年1月11日（木）午後1時15分 開会

開催場所：笛吹市役所本館302会議室

【進行：政策課課長補佐】

1 開会

2 市長あいさつ

本年元日に発生した令和6年能登半島地震により、石川県を中心に北陸地方が深刻な被害を受けている。本市でも被災地を支援するため、応援職員として行政職員8人を派遣する予定としている。また、既に緊急消防援助隊として消防職員8人を現地へ派遣している。人員が減り大変な部局もあると思うが、全職員で協力しながら業務に当たること。

また、被災地支援の一環として、1月5日から、石川県かほく市と志賀町に対するふるさと納税の災害支援代理寄附の受付を開始した。これは被災自治体のために寄せさせた寄附金を別の自治体が受け、納税証明書発行の業務を行い、寄附金を被災自治体に送付する仕組みで、これにより被災自治体は優先度の高い災害対応に注力できる。災害支援を目的としているため、寄附金に対する返礼品はない。1月5日から本日までの7日間で677万円の寄附金が集まった。この取組は全国でも30ほどの自治体しか行っておらず、県内では本市が初である。

義援金や職員の派遣を通じて、被災地をできる限り支援したいと思っている。

3 協議・報告事項（議長：副市長）

(1) 笛吹市教育大綱の策定について（総合政策部）

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（政策推進担当課長補佐）

【質問意見等】

質問意見なし

- (2) 笛吹市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定について（保健福祉部）

説明：保健福祉部長

【説明内容】

資料に沿って説明（介護保険課長）

【質問意見等】

質問意見なし

- (3) 笛吹市学校教育ビジョンの改訂について（教育委員会）

説明：教育部長

【説明内容】

資料に沿って説明（学校教育課長）

【質問意見等】

（総務部長）

少し細かい話になるが、字体のばらつきや図の画質が粗いなど、見づらい部分がある。文字の体裁を統一させるなど、見やすい計画となるようにしてほしい。

（学校教育課長）

承知した。今後修正を行っていく。

- (4) 史跡甲斐国分寺跡・甲斐国分尼寺跡保存活用計画策定について（教育委員会）

説明：教育部長

【説明内容】

資料に沿って説明（文化財課長、国分寺跡整備担当）

【質問意見等】

質問意見なし

- (5) 第三次笛吹市子どもの読書活動推進計画策定について（教育委員会）

説明：教育部長

【説明内容】

資料に沿って説明（図書館長）

【質問意見等】

（保健福祉部長）

計画期間を概ね5年間としている理由は何か。

（図書館長）

上位計画である国の計画が概ね5年間となっており、改正があった場合には、それに合わせて本計画も改正することとなるため、概ねという表現にしている。

4 その他

※令和5年度第11回定例庁議

2月8日（木）午後1時15分～ 本館3階302会議室

※令和6年笛吹市議会第1回定例会 代表質問、一般質問答弁検討日程

2月19日（月）終日、20日（火）午前・午後4時～6時、21日（水）午前、
22日（木）午前・午後4時～6時、26日（月）終日

5 閉会

午後2時20分閉会